



さらめく風

ホームページ

携帯サイト →



すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

記憶に残す

校長 清水 誠

毎年、8月になると思うことがあります。日本に生まれたならば、8月6日と9日、そして15日は、決して忘れてはならない日であると。さらに、「夏休み中でなければ、原爆の日や終戦記念日について、子ども達にきちんと教える学校教育の役割がもっとあるのに…」と残念な思いもあります。今年は、戦後80年目を迎える節目の年です。年々、戦争を体験した人々の高齢化が進み、当時の様子を伝承する語り部が減りつつあります。映像や写真等の記録は残っていても、戦争の記憶が失われていくという危機が訪れています。

夏休み中に、戦後の80年間を振り返るテレビ番組がありました。戦後20年～30年は、日本が高度経済成長期にさしかかり、急速に発展し始めた頃でした。多くの人たちは、当初は戦争体験をなかなか話そうとしなかったといいます。振り返ってみると、確かに私自身の幼少期に、親戚に多くの戦争経験者がいたものの、その体験を直接語る人は少なかったように思います。食べ物や生活の貧しさについては繰り返し伝えられてきましたが、戦争そのものについての遺族の思いなどは、なかなか語られてこなかったのです。それが、戦後半世紀を過ぎた頃から、戦争体験の記憶が一気に表に出てくるようになりました。

番組を通じて、被爆体験をした方々の証言や、民間人として沖縄戦で生き残った人たちの壮絶な体験から、「後世に伝えなければならない」という強い決意がうかがえました。また、それらの中でも、出撃に至らずに生き残った元特攻隊員の千玄室さんの一言に全てが集約されているように感じました。「80年間、慙愧の念（ざんきのねん）に堪えず私は生き残ってきた」とインタビューで語っていたのです。千利休から数えて十五代目となる千玄室さんは、持参していた道具を使って特攻前の隊員たちを集めて茶をたてました。飲み終わった隊員たちは、立ち上がって故郷の方に向かって「お母さ～ん」と泣き叫んだといいます。慙愧の念とは、自分の過ちや言動を反省し、恥ずかしく思う気持ちのことです。その後、千玄室さんは、戦後の人生をかけて茶道を通して平和を訴え続け、国連親善大使を務めました。遠くを見つめた千玄室さんの絞り出すような言葉から、戦争体験者の消えることのない苦悩が感じ取れました。（残念ながら、その千玄室さんは、終戦記念日の前日の8月14日、102歳で永眠されました。）

爆弾を積んだゼロ戦が、激しい砲撃を受けて海に散っていく映像は、今後もずっと残っていくでしょう。しかし、その姿を見送った人々や遺族の心に刻まれた記憶は、もう限られた時間しか残されていないのです。

今日から2学期の学校生活が始まりました。今学期は、運動会や展覧会を始め、社会科見学や生活科見学、移動教室等の学校行事を数多く予定しています。写真として残る記録はもとより、子ども達の心に深く残る記憶を大切に指導していきます。

～子ども達の

3年 スーパーマーケット見学 (6/26)

社会科「商店の仕事」の学習の一環として、ベルク光が丘店にお願いをして見学をさせていただきました。事前に子ども達は、「なぜ、スーパーマーケットを利用する人が多いのだろう」という課題をもち、お客さんがたくさん集まる工夫を見つけてこようと、多くの質問を考えてから行きました。

お店では、店長さん、副店長さんが待ち構えてくださり、店内だけでなくバックヤードの調理場や冷凍庫の中まで、丁寧な説明をしながら案内していただきました。子ども達は目をキラキラ輝かせながら、初めて見るもの一つ一つに感嘆の声を上げていました。質問にも丁寧に答えていただき、子ども達の深い学びにつながりました。ベルク光が丘店の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。



6年 岩井移動教室 (6/30~7/2)

千葉県岩井方面に、2泊3日の移動教室に行ってきました。

今回の学年目標は「臨機応変」です。常になにをするべきなのかを考えて行動すること、状況に応じて自分たちで判断することを意識して3日間を過ごしました。日本製鉄の見学、鋸山のオリエンテーリング、キャンプファイヤー、大房岬でのフォトテーリング、アジの開き体験、肝試し、国立歴史民族博物館の見学と、どれも班や係のメンバーと協力し、安全に楽しく学ぶことができました。中でも大房岬での海遊びは、心に残った子が多かったようです。普段はあまり見ることもない海に足を入れ、貝を探したり、波を観察したりしながら、千葉県の自然を存分に感じることができました。つつい濡れすぎってしまったのも良い思い出になりました。

この移動教室で、たくさんの成長を見ることができました。3日間の学びを移動教室のみで終わらせるのではなく、今後の学校生活に活かすことで、本物の力にしていきたいと思います。



4年 光が丘清掃工場見学 (7/7)

社会科の学習のまとめとして、光が丘清掃工場を見学させていただきました。ごみが集められてから処理されるまでの工程を実際に見て、子ども達は多くのことを学びました。工場内ではまず、職員の方が動画を活用してごみの処理の仕方について丁寧に説明をしてくださいました。次に、家庭から集められたごみが収集車で運ばれてくる様子や、大きなクレーンでごみを運んだり、ごみを焼却したりする様子を見せていただきました。特に、大きなクレーンで大量のごみを掴み、運んでいる様子はとても迫力があり、子ども達は興味津々な様子でした。また、ごみを焼却した際に発生する熱を利用して発電していることを知り、とても驚いていました。

見学後の振り返りでは、「家でもごみをもっと減らす工夫をしていきたい」「清掃工場の方々に感謝して、ごみの分別をしていきたい」など、自分の生活を見直していました。学習したリデュース・リユース・リサイクルを意識して、これからの生活に活かしていってほしいと思います。



学校生活



5・6年着衣泳（7/15）

夏休み前に、高学年は着衣泳の学習をしました。服を着たまま水に入ると、思った以上に動きにくくなることを実感することができました。

最初は「重たい!」「全然進めない!」と驚きの声が上がっていましたが、次第に慣れてくると、落ち着いて浮く方法や、力を使わずに助けを待つ姿勢を学ぶことができました。

Tシャツやズボンを着た状態で水に入り、「浮いて待つ」体験や、ペットボトルを使った浮力確保の練習も行いました。救急車を呼んでから到着まで、およそ5～10分かかると言われています。ペットボトルを使って5分浮く練習では、体力を使わずに浮く方法をしっかりと実践することができました。子ども達は、水の事故から命を守るための学習に、真剣に取り組んでいました。水遊びをする機会が多い夏休み前に、いざという時に自分の命を守るための方法をしっかりと身に付けることができました。



夏季水泳指導、学力補充教室

夏季休業前半、朝から気温の上昇が激しく、どの学年も「早くプールに入りたい!」と楽しみにしている姿が印象的でした。子ども達は、1学期からのがんばりを生かした泳力を発揮していました。残念ながら暑さのために、やむをえず中止になった日程もありましたが、どの学年も約束を守って安全に、楽しく水泳に取り組むことができました。

7月22～24日の3日間、参加希望者による学力補充教室を行いました。1学期の児童の実態に合わせ、担任が補充内容に沿った学習プリントを用意したり、授業形式で補充学習を行ったりしました。用意されたプリントを見て、「うわぁ、問題がいっぱい。全問正解できそう!」「宿題を15分やってから、プリントもやってみようかな。」と子ども達から聞こえてくる声は様々でした。それぞれがしっかりと学習に向かう3日間になりました。



科学実験教室（7/25）

今年も、理科実験グループ「ディレクトフォース」の皆さんに指導をしていただき、夏休み科学実験教室を開催しました。ディレクトフォースは、様々な企業で活躍してこられた経験を活かして、多くの学校で子ども達に科学の楽しさを教えている団体です。

低学年（1～3年生）は、「香りの粒を作ろう」というテーマで実験をしました。まず、吸水性樹脂が浸透圧を利用して水を吸収する仕組みを、実験を通じて確かめました。そして最後には、吸水性樹脂に色と香りをつけて「香りの粒」（芳香剤）を作り、おみやげとして持ち帰りました。一方の高学年（4～6年生）は、「電気と風」の実験をしました。風車を使った発電の仕組みについて学ぶとともに、羽根の大きさやねじれを変えて発電量がどのように変化するかを実験で確かめていきました。科学の不思議と面白さがいっぱいの実験を体験したことで、子ども達の興味・関心が一層高まりました。



< 9月の行事予定 >

9月の安全指導内容「けがをしないように運動しよう」

日	曜	相	行 事
1	月	◆	2学期始業式 給食始 全学年4時間授業
2	火		読 あいさつ運動① 安全指導 1・2年身体測定
3	水	◆	学 あいさつ運動② 豊浜中学校来校 5・6年身体測定
4	木	◇	学 あいさつ運動③ 1・2年身体測定
5	金		読
6	土		
7	日		
8	月	◆	全 3・4年身体測定
9	火		読
10	水	◆	学 4年水道キャラバン出前授業 6校時委員会活動
11	木	◇	音 6年中学授業体験
12	金		読
13	土		読 学校公開 区一斉防災訓練・避難訓練
14	日		
15	月		敬老の日
16	火	◇	読
17	水		学 クラブ活動 3年農家の仕事出前授業
18	木		体 秋の歯科検診
19	金	◆	図書ボランティア読み聞かせ
20	土		開校記念日
21	日		
22	月	◆	全
23	火		秋分の日
24	水		全学年4時間授業 指導課訪問 校内研究授業（6年2組のみ5時間授業あり）
25	木	◇	児 たてわり班遊び（中休み）
26	金	◆	読
27	土		
28	日		
29	月	◆	全
30	火		読 水曜日時程6校時委員会活動

全 全校朝会 音 音楽朝会 児 児童集会 体 体育朝会 学 朝学習
読 朝読書 図 読み聞かせ

◆心のふれあい相談員 ◇: スクールカウンセラー

*行事予定は変更になる場合があります。学年により等でご確認ください。

3年生 心のふれあい相談員面接

困ったときに相談する場が学校にあることを理解するため、3年生児童全員を対象に心のふれあい相談員と関わる時間を設けます。2学期の間、中休みや昼休みを利用して、グループで行います。

サクラ草の栽培について

今年も、全校でサクラ草栽培に取り組みます。9月下旬から、高学年より順に植え替え作業をする予定です。

1～3年生は、青いプラ鉢（1年時にアサガオを育てた鉢）を使います。4年生以上は、白いプラ鉢（6号鉢）を使用します。

サクラ草は寒さに強く、12月から4月まで花を楽しむことができます。学校全体をたくさんのお花で彩り、植物を大切に育てる気持ちを育てていきます。

区一斉防災訓練のお知らせ

〇日時 9月13日（土）

- ・11:00 地震（震度6弱）発生想定
- ・11:05 メール配信
- ・11:20 引き渡し開始
- ・11:30 残留児童の方面別下校

引き渡し訓練、連絡メール（sigfy）の機能確認を含む、一斉防災訓練を行います。お忙しいとは思いますが、ご協力をお願いいたします。詳しくは別紙「一斉防災訓練への協力をお願い」でご確認ください。

夏休み作品展

9月8日（月）～9月12日（金）

15:30～16:30に、夏休みの作品展展示会を行います。1階～4階までの廊下や各教室内に展示していますので、ぜひご覧ください。名札と履物をお持ちください。

<9月の生活目標>

すすんで仕事をしよう

学校生活には、当番・係活動、委員会、クラブ、たてわり班など様々な活動があり、子ども達一人一人に役割があります。自己の役割の重要性を理解させて学校への所属感を高めるとともに、一人一人のがんばりを認めることで、次の活動への意欲につながる指導を行っています。

【心のふれあい相談員について】

9月から新しい先生が勤務します。勤務日は、月曜日と水曜日や金曜日です。どうぞよろしくお願いいたします。なお、前任の先生は、ご家庭の事情により7月で退職されました。